

# 省エネ立国

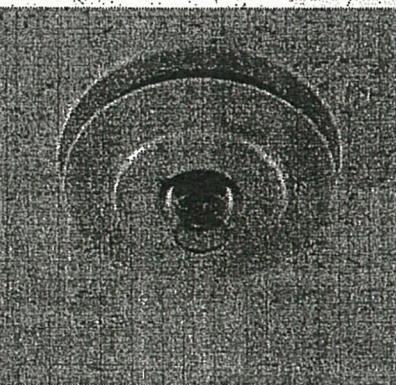
## CO2削減への道

=12=

「できる」  
高橋社長は「言い切度を除くという特性を備えており、風の流れるが、不快感の元となる温度と気流の組み合わせが生じる。」  
と湿度を保ち、動けば湿度を除去するという特性のみに大いに役立った。湿度の測定は通常、地上1.20mの部分で行われる。これに対し北上

微風の方でオフィス内、橋社長は着目。天井に備の温湿度環境を改善する「エコシルフィ」というシステムが注目を浴びつつある。

# 微風で室内の温湿度快適に



天井のファンから微量の風を直線的に流し、均一に動く空気の流れを作り出す

計画だ。一気に拠点を増やさず、機器の調整などに高度なノウハウが求められるため、「徹底訓練しながら拠点を広げていく」(高橋社長)という。

システムを事業展開しているのは北上電設工業(宮城県石巻市)。「本業の電気工事だけでは不安」(高橋二郎社長)と、省エネ関連機器にターゲットを絞り、14年前に開発に着手した。

「政府は室内の設定温度のあり方で大騒ぎするが、実は25度でも汗をかくほど涼しいと感じる環境をつくる」ことが

「政府は室内の設定温度のあり方で大騒ぎするが、実は25度でも汗をかくほど涼しいと感じる環境をつくる」ことが

「政府は室内の設定温度のあり方で大騒ぎするが、実は25度でも汗をかくほど涼しいと感じる環境をつくる」ことが

「政府は室内の設定温度のあり方で大騒ぎするが、実は25度でも汗をかくほど涼しいと感じる環境をつくる」ことが

「政府は室内の設定温度のあり方で大騒ぎするが、実は25度でも汗をかくほど涼しいと感じる環境をつくる」ことが

「政府は室内の設定温度のあり方で大騒ぎするが、実は25度でも汗をかくほど涼しいと感じる環境をつくる」ことが

「政府は室内の設定温度のあり方で大騒ぎするが、実は25度でも汗をかくほど涼しいと感じる環境をつくる」ことが